

ケアサポリンク・夏のセミナー

高齢障害者のケアマネジメントを考えよう

介護保険制度と障害者総合支援法の狭間で

7月23日(土)13:30～16:30 かでる2.7 520 研修室

主催：一般社団法人北海道ケアマネジメントサポートリンク

後援：DPI（障害者インターナショナル）北海道ブロック会議

：一般社団法人北海道介護支援専門員協会

障害者が65才になると、それまで障害者総合支援法で受けていたホームヘルプサービスなどが、介護保険法によるサービスに切り替わることとなります（介護保険法優先の原則）。

しかし、障害者が使い慣れたサービスから移行することや、制約の多い介護保険サービスが障害者の生活を守れないと言う声も上がってきています。

本研修会では、障害者が65才になった場合のケアマネジメントについて、障害当事者の意見をいただき、自立支援の意味と、ケアマネジャーに期待されることを考えてみたいと思います。

基調講演

障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム
学会 代表 光増昌久 さん

●松泉グループ総合施設長

障害者の支援に長く携わり、国の障害者福祉関係の検討会の委員も務めるなど、政策提言を精力的に行っている。

シンポジスト 小谷晴子さん（当事者）

自らもヘルパーを利用しながら、札幌アシストセンターマザーで障害者の支援を行っている。

シンポジスト 奥田龍人（ケアマネジャー）

自らケアマネジャーをしながら、ケアマネジャーをサポートする取組を行っている。

○日 時：7月23日（土）13:00 受付開始 13:30～16:30 研修会

○場 所：かでる2.7 520 研修室（札幌市中央区北2条西7丁目）

○内 容：13:30～14:45 基調講演「高齢障害者の諸問題とケアマネジメント」光増昌久さん
15:00～17:00 シンポジウム

●コーディネーター 我妻武さん（DPI 北海道ブロック会議）

○問題提起① 小谷晴子さん（札幌アシストセンターマザー）

当事者の立場から高齢障害者の問題を提起

○問題提起② 奥田龍人（居宅介護支援事業所さいどbyさいど）

ケアマネジャーの立場から高齢障害者の問題を提起

○シンポジウム 「高齢者障害者のケアマネジメントを考える」

○参加費：1,000円（障害当事者500円・障害者のアシスタントは無料）

○申込：別紙申込用紙に必要事項を記載しFAXにてお申込下さい。7月15日（金）必着

○お問合せ：一般社団法人北海道ケアマネジメントサポートリンク事務局（裏面参照）

「高齢障害者のケアマネジメントを考えよう」研修会

参加申込書

以下の各項目に必要な事項をご記入の上、ファックス（送信票不用）

または郵送でお申し込みください。

申込年月日	平成28年 月 日		
所属事業所の 名称等			
連絡先	住所 所在地	〒	
	電話		FAX

【申込締切日】 平成28年7月15日（金）必着

No	氏名	職種・現在の職名
1		
2		
3		

（注）諸事情によりプログラムの一部内容が変更する場合がございます。予めご了承ください。

※ ご記入いただいた個人情報については、研修会の参加申込み手続き処理に利用し、その管理に関しましては安全管理を徹底し、個人情報の保護に努めます。

【参加申込・問合せ先】

申込は添付の「参加申込書」に必要な事項をご記載の上、下記までFAXまたは、郵送でお送り下さい。参加申込された方には、参加券等は送付いたしませんので、当日会場の受付にお越し下さい。

一般社団法人北海道ケアマネジメントサポートリンク

〒001-0010 札幌市北区北10条西4丁目1 SCビル

TEL：011-594-8608 FAX：011-594-8358

E-mail：info@care-support-link.jp（なるべくE-MAILにてお問合せ願います）

FAX:011-594-8358北海道ケアマネジメントサポートリンク 行